

～下記の研究を行います～

## 『課題名 FDG-PET/CT 診断ソフトウェアの開発 に関する研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

- 【研究課題名】 FDG-PET/CT 診断ソフトウェアの開発に関する研究
- 【研究責任者】 丸田 力
- 【研究の目的】 画像情報（プラットフォーム用データ/正解データ）を提供 FDG-PET/CT コンピュータ支援診断（Computer-Aided Diagnosis, CAD）ソフトウェアを開発するため
- 【研究の期間】 研究許可日～2019年3月31日
- 【研究の方法】
- 対象となるのは次の①～③を全てみたす患者さんです
    - ①FDG を静脈内に注射され、PET/CT 画像を撮像されている
    - ②原発部位、転移部位が確定しており、かつ、PET/CT 画像上マーキング可能な悪性腫瘍を持つ
    - ③PET/CT 画像の DICOM 形式データが入手可能
  - 研究に用いる試料・情報の種類
    - ①患者基本情報：性別、年齢、身長、体重、実質投与放射エネルギー（MBq）、投与後待機時間、原疾患、検査目的
    - ②FDG-PET/CT 画像情報
- 日本メジフィジックス株式会社に匿名化した基本情報と画像情報を提供します。同社は提供された情報は本研究目的のみに使用するとともにアクセス権とパスワードを設定し適切に管理します。

【研究の資金源】 日本メジフィジックス株式会社

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は日本メジフィジックス株式会社から資金提供を受けており、利益相反はありますが、当院利益相反委員会で審議され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 放射線科  
〒670-8520 姫路市本町 68  
TEL (079) 225-3211 (代)  
研究責任者 放射線科 診療部長 丸田力